

人手不足が深刻化

景気が緩やかに回復し有効求人倍率が24年ぶりの高水準に達する中、人口減少が続き、企業は慢性的な人手不足に陥っている。ここ北摂でも深刻な人手不足に悩む事業者の声が多い。

飲食・小売業等の 人手不足が顕著

査時にも、**スタッフ確保の計画**を求められます」と、商工会議所の職員は話す。

茨木や豊中の商工会議所が開催する販売促進セミナーは2～3年前は活発に開催されていた。最近では人材育成や求人票の書き方セミナーが大幅に増加。「特に飲食や美容などのサービス業の人手不足は深刻です。なかには、離職を防ぐために増収分を給与にあて、年間の人件費が33%上がった飲食店もあります。また、人手不足で店舗拡大やイベント出店を見送るなどの声も多く、人手不足に悩む経営者は増える一方で、新店舗開設時の金融機関への審



求人票の書き方、人材育成等のセミナーの需要が高くなっている

既存社員の負担が増える

独立行政法人 労働政策研究・研修機構より6月に発表された調査結果では、全体の52.1%の企業で人手不足が生じており、このうち3分の2が「需要の増加に対応できない」「技術やノウハウの伝承が困難」など、経営への影響を認識している。さらに、人手不足が時間外労働の増加や休暇日数の減少を引き起こすため、さらなる離職の増加を招くという悪循環に陥っている。職場の人手不足を感じている労働者は50.9%で、不足を強く感じるほど職場へのストレスも強く、約4人に1人が転職志向であることが分かった。また、61.9%の企業が、応募要件の緩和や業務の効率化などの対策

学び直しとキャリア教育に重点を置いた「エンパワメントスクール」とは?

義務教育段階での学習のつまづきが原因で、高校中退や、不登校になるという現状を踏まえ、昨年から大阪府教育委員会(府教委)が取り組んでいるのが、「生徒の力を引き出す学校」という意味を持つ「エンパワメントスクール」の設置だ。平成27年4月より府立の3高校でスタート(西成高校・長吉高校・箕面東高校)し、平成28年4月からは新たに成城高校、岬高校が開校した。具体的な取り組みとしては、通常授業以外に、小・中学校レベルの学び直しの授業や、大学や専門学校、企業とも連携して「ほんものに触れる授業」を実施し、進路実現をはかるというもの。その中の1校、箕面東高校では習熟度別に基礎から学び直すカリキュラムと特色ある取り組み(週1回の事業所実習やマナー講座などのキャリア教育、大

学生や社会人など経験豊かな講師から深く学ぶ学外連携による多様な学び(など)のほか、進路実現に向け、劇表現やファッションマテリアルなど、多様なニーズに対応した70以上の参加・体験型科目があり、生徒たちは新しい自分の発見や主体的な学習方法を身につけることをめざしていく。

府教委は「スタートから1年、生徒たちは「勉強が大事」という意識が向上し、学習習慣が身についてきた。授業では、多くの生徒が積極的に発言したり、発表できるようになってきている」と話す。

箕面東高校の授業の様子

- 国語、数学、英語の30分モジュール授業
- 1学年6クラスの生徒が9講座に分かれ、習熟度別に基礎から丁寧に学習している。
- タブレットPCやプロジェクターとともに、オリジナル教材やNHK講座を活用しながら、わかりやすい授業となるよう各教員が工夫している。



30分モジュール授業の様子(箕面東高校)

産業別パートタイム労働者過不足状況 平成28年5月1日現在のパートタイム労働者過不足判断のポイントをみると、調査産業計で31ポイントと27期連続して全ての産業で不足超過となった。特に「宿泊業、飲食サービス業」、「サービス業(他に分類されないもの)」、「卸売業、小売業」、「生活関連サービス業、娯楽業」で人手不足を感じている事業所の割合が多い。 出典元:厚生労働省

産業	平成27年11月調査			平成28年5月調査			産業	平成27年11月調査			平成28年5月調査		
	不足	過剰	ポイント	不足	過剰	ポイント		不足	過剰	ポイント	不足	過剰	ポイント
建設業	7	1	6	5	-	5	不動産業、物品賃貸業	31	-	31	19	-	19
製造業	22	2	20	22	3	19	学術研究、専門・技術サービス業	8	2	6	8	1	7
情報通信業	10	1	9	9	-	9	宿泊業、飲食サービス業	63	2	61	60	-	60
運輸業、郵便業	35	-	35	41	1	40	生活関連サービス業、娯楽業	53	1	52	47	1	46
卸売業、小売業	42	2	40	48	1	47	医療、福祉	32	6	26	34	4	30
金融業、保険業	9	1	8	6	2	4	サービス業(他に分類されないもの)	41	1	40	49	1	48
							調査産業計	31	2	29	33	2	31

を行っているが、その一方で約6割が「実感できるような効果はない」と答えている。

高時給枠は900円から 今年1200円にUP

大手求人媒体の代理店によると、飲食や美容業界の**求人募集件数は2年前は3379件だったが、現在は6811件と2倍以上**に増加。にも関わらず応募者が0の場合も珍しくないという。デスクワーク職の募集ハードルが下げられ、応募者は飲食、小売などのサービス業よりも、まずデスクワーク職に応募する傾向があるという。残業を減らしたり時給を上げる企業も増え、求人媒体に掲載される「高時給枠」は昨年までの900円から今年1200円と大幅に上がった。給与アップ以外に、残業がないことやキャリアアップなどのやりがいを大きく打ち出すなど、改善策を講じている。また飲食店のなかには、履歴書を不要にしたり電

話のみで採用する企業もあるという。

今年9月末に茨木市で飲食店を開業する鍋谷さんは、自身が企画運営するイベントのスタッフをアルバイトとして雇用し、開業のめどを立てている。「飲食店のやりがいや楽しさを伝え、独立開業を目指すスタッフのステップアップに役立ててもらいたい」と、スタッフと「働きがい」を共有し、職場環境にも工夫が必要と語る。

ジョブ・カード活用で人材確保

「最近では、資格保有者や経験者を採用するより、まずは人材を確保しその後研修を行うケースが増えている」と豊中商工会議所の西村さん。「有期実習型訓練」は、企業が契約社員など有期雇用の従業員に対し、OJT(実習)とOff-JT(座学)を組み合わせた訓練を行い、実践的な職業能力を習得させるもので、適正や能力を判断した上で正社員登用ができる。採用のミスマッチを防ぎ、また、国の助成制度を活用し、訓練中の賃金や経費負担を軽減できると期待を集めている。北摂では茨木、豊中市の商工会議所が窓口となっている。

選ぶときのポイントは 電力自由化

今年4月から実施されている電力の小売自由化。関西エリアで電力会社を切り替えた件数は、3月4日時点で約1万2千件、3月末で約13万2千件(+12万件)、4月末は約18万3千件(+5万1千)、5月末では約21万6千件(+3万3千)。全契約数の2%弱にとどまり、様子見をしている家庭の多いことがうかがえる。

切り替える際のポイントは大きく分けて二つある。ひとつは価格面。現在の電気代より安くなったり、ポイントがついたりするプランを選ぶというもの。もうひとつは環境に配慮した電力を選ぶというもの。太陽光や再生可能エネルギーの含まれた電力を選びたいという人も多い。

310社の事業者(6月16日現在)が小売登録しているが、そのうち、関西エリアで低圧電力を供給している会社のなかから選ぶことになる。住まいの郵便番号や現在の電気代など使用状況を入力するだけで、価格比較などができるウェブサイト(エネチェンジやカカコムなど)を参考に、こういった会社やプランがあるのかシミュレーションすることもできる。



電気コンシェルジュによるサポートがあったり、割引プランなどで絞り込めたりする。エネチェンジ <https://enechange.jp/>

大阪府警察が発信している「安まちメール」

身の危険を感じたり、不審者を見かけたらすぐに110番通報をしましょう。 協力:大阪府警察

登録方法

●直接メールで登録する方法
touroku@info.police.pref.osaka.jpに空メールを送信してください。

●QRコードから登録する方法

バーコードリーダー機能付きの携帯等で、QRコードを読み取り、大阪府警察ホームページにアクセスできます。



発信:吹田警察署
発生日:6月16日

告知内容:吹田市内の家庭に対する、「マンション入居の権利が当たった」「名義を貸してほしい」といった、特殊詐欺と思われる不審な電話が確認されています。

発信:吹田警察署
発生日:6月15日

告知内容:本日、吹田市内の家庭に対し国民健康保険課を騙り「口座番号を送ってほしい」といった内容の不審な電話がありました。
その他:最近、吹田市内において「特殊詐欺」とと思われる不審な電話が確認されています。不審な電話だと感じたら一度電話を切断し警察や身内、友人などに相談しましょう。

発信:吹田警察署
発生日時:6月15日 20時頃
発生日場所:吹田市山田東4丁目28番付近路上

告知内容:白色原付単車に乗車した男が、自転車で行中の女性の胸を追い抜き際に触って逃走する事件が発生。
その他:犯人は、ヘルメット着用の白色原付単車に乗車した男1名。防犯バザー等を携行し、いざという時には活用しましょう。

発信:吹田警察署
発生日時:6月14日 19時00分
発生日場所:吹田市 江坂町2丁目4番付近路上

発生日状況:11歳の女児に対し「ちよっとシャツ上げて」と声をかけ女児の胸元付近の服をずらすように促し服の中をのぞく事案が発生。
犯人:20歳代、メガネ着用、中肉、黒色短髪の男1名。

発信:豊中南警察署
発生日時:6月13日 18時20分
発生日場所:豊中市 野田町14番付近

発生日状況:男子児童が自転車で走行中、道路脇に立っている見知らぬ男から「こっちおいで」と言いながら手招きされる事案が発生しました。
犯人:不審者は、年齢30歳くらいの黒色上衣、黒色ズボンを着た男1名。

発信:豊中南警察署
発生日時:6月11日 0時20分ころ
発生日場所:豊中市利倉西2丁目16番先路上

告知内容:徒歩で帰宅途中の女性の後をつけ何事か話しかける事案が発生しました。不審者は、ネクタイなしの黒っぽいスーツ上下、短髪の男1名。